

「TikTok Awards Japan」2024 「Public Sector of the Year」において、 本市が『審査委員特別賞』を受賞！

京都市では、例年9月に開催している「京都国際マンガ・アニメフェア」(以下「京まふ」という。)の認知拡大や来場者促進、イベントに合わせた京都の魅力発信を目的に、TikTokアカウント「京都くりえいてい部」を開設しております。

この度、同アカウントが「TikTok Awards Japan」2024において、「Public Sector of the Year」の審査委員特別賞を受賞しました。

なお、授賞式については、昨日12月5日(木)に東京都内で開催されました。

1 TikTok アカウント「京都くりえいてい部」について

「京まふ」をはじめ、本市のコンテンツ産業のプロモーションや市の魅力発信を目的として、動画コンテンツを公開するなど、京都の様々な魅力を多面的に発信しています。

今年は『「京まふ2024」おこしやす』大使の声優・岡本信彦さん、山根綺さんに出演いただき、京まふのPRに合わせて、朝観光・夜観光の魅力を発信する動画等を制作、配信しました。

京都市 産業観光局 クリエイティブ産業振興室
公式TikTokアカウント「京都くりえいてい部」
(<https://www.tiktok.com/@kyotocontents>)



〔京都くりえいてい部〕



2 賞の概要

(1) 「TikTok Awards Japan」 2024 について

TikTok Japan では、年に一度「TikTok Awards Japan」を開催しており、今回は、音楽、グルメ、エンタメ等の中から、2024 年に TikTok で流行したものを表彰する「TikTok トренд大賞 2024」と、卓越したパフォーマンスを見せたクリエイターや企業等を 16 部門で表彰する「クリエイター表彰プログラム」を実施しました。

(2) 「Public Sector of the Year」について

「クリエイター表彰プログラム」の部門の一つ。国や地方自治体等のアカウントまたはそれらとコラボレーションしたクリエイターアカウントから投稿された、2024 年 1 月 1 日から 10 月 31 日までに公開されたショート動画が審査対象となっています。審査員による厳正な審査^{※1}のうえ、150 作品の中から、本市を含む 4 自治体の TikTok アカウントが受賞。

^{※1} 審査のポイントは「行政や公的セクターの機能としての有効性」「コンテンツとしての魅力や完成度」「伸びしろ」「エンゲージメント率」を主とし、「ほかの公的セクターへの良好な参考事例となることが期待される」、「波及効果が見込まれるもの」といった観点も考慮。

3 問合せ先

京都市産業観光局クリエイティブ産業振興室
TEL：075-222-3306

4 参考

■ 京都国際マンガ・アニメフェア（通称：京まふ）について

西日本最大級のマンガ・アニメ等の総合見本市。人気作品のブース出展や声優によるステージイベントのほか、クリエイター支援や学生・地域との連携施策も充実しています。

本年は 9 月 21 日・22 日に、みやこめっせ／ロームシアター京都をメイン会場として開催し、35,466 人に御来場いただき、大盛況にて閉幕しました。

